

?まさかのゴキ・・!

妙見桜並木通り
(株)さくらの山本です。



住宅アドバイザー 山本

一昨年前の過去の工事ですが、梅雨のこの時期、結構ご相談が多いので紹介します。僕が担当した交野市内のN様の排水口洗浄のお話です。実はN様、何年か前の洗浄で「こんなとこに、ゴキブリだらけ!」という苦いご経験から「虫が大発生する前に管洗浄をしてほしいねん」というご要望でした。まずは僕が現場調査をさせてもらったところ：数ヶ所ある汚水枡（オスミス）のうち4ヶ所、写真のように、コンクリート枡の底が割れて陥没し、基礎の土が見えていました!

お家困ったなあった新聞

2020.7.1 発行
復刻版
第44号

汚水枡とは、家庭内の排水が合流するところや曲がるところにある設備で、その役割は排水の詰まりを防いだり、点検や掃除がしやすいように設けてあります。この枡が経年などで傷んでくると、流れ

が悪くなったり詰まったりします。N様の場合は、先にコンクリートの底を補修し、その後に配管の高圧洗浄を行いました。割れたまま高圧で洗浄すると、水圧で割れが広がってしまうからです。汚水枡とは、家庭内の排水が合流するところや曲がるところにある設備で、その役割は排水の詰まりを防いだり、点検や掃除がしやすいように設けてあります。この枡が経年などで傷んでくると、流れが悪くなったり詰まったりします。N様の場合は、先にコンクリートの底を補修し、その後に配管の高圧洗浄を行いました。割れたまま高圧で洗浄すると、水圧で割れが広がってしまうからです。汚水枡とは、家庭内の排水が合流するところや曲がるところにある設備で、その役割は排水の詰まりを防いだり、点検や掃除がしやすいように設けてあります。この枡が経年などで傷んでくると、流れが悪くなったり詰まったりします。N様の場合は、先にコンクリートの底を補修し、その後に配管の高圧洗浄を行いました。割れたまま高圧で洗浄すると、水圧で割れが広がってしまうからです。



写真はイメージです



蓋を開けてみたら、底が割れていました!

敷地内の汚水枡は、所有者の個人負担なので、定期的に点検が必要です。詰まる前にわかって良かったです!

え〜っ!
ダダ漏れやん!



こちらは土が見えています!

ということは汚水が土に浸み込んでいった!ということですよ…虫が湧く前にやって大正解!



もう大丈夫! キレイに補修できました!

長い事、開けたことない方や、古いお家にお住まいの方は、勇気を持って蓋を開けてみてください。ももとの基礎の施工をちゃんとやってなくてペラペラの底かもしれません!

開けてみないとわからない!

僕が今までさせてもらった現場では、だいたいの方が、排水が詰まってから呼ばれるパターンが多いんです。

しかも調査して割れなどの補修箇所が見つかった場合は、先ずその部分を直してからでないとい排水できないので、トイレやお風呂、台所や洗面所など、補修工事

LINE@で、『気軽にWEB相談』を始めました! 裏面をご覧ください。

交野市さくらリフォーム 検索



●本店：交野市星田2丁目 25-1
☎072-891-4501

●青山店：交野市青山3丁目 2-19
☎072-845-4580

株式会社 さくら 新築不動産

費用も安く済みます。コンクリートの寿命は約20年から30年と言われています。知らない間に基礎の土がどんどん削られ、枡全体が陥没する前に、専門家による定期的な点検をオススメします。